

建設工業新聞

11月26日

水曜日

発行所 北陸工業新聞社

本社 〒921-8111

金沢市若草町2番42号

電話(076)241-8361代

支局 福井・富山・新潟

富山版

5面

表彰式、展示会を開催

とやま地図作品研究会

日本測量協会



受賞した児童、生徒による記念撮影

国土地理院北陸地方 設計業協会の関係者で
測量部と日本測量協会 構成するボランティア
北陸支部 富山県測量 組織・とやま地図作品
研究会(会
長・大西宏
治富山大学
人文学部教
授、事務局
日本測量
協会北陸支
部内)は22
日、第19回
「とやまみ
んなの地図
作品展」の
優秀地図作
品展におお
よび表彰式
を、富山市
婦中町のフ
ューチャー
シティーフ
アホールで開催した。
冒頭、主催者を代表
して大西会長が「夏休
みに作った作品がほと
んど想定されるが、
作業にはとても時間が
掛かったと思う。この
夏はとも暑く、屋外
で調査した人は本当に
大変であり、地図作成
に協力いただいた保護
者、関係者に改めて感
謝したい」と述べた上
で、「主催者側として
体験してもらいたいこ
の1つは地図作成を通
じて、自分の暮らして
いる地域をよく観察し
て、地域をよく理解す
ること。2
つ目は調べたことを自
分なりの地図表現をし
てもらい、自分にとっ



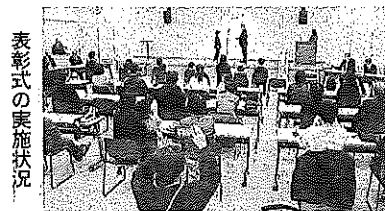
優秀地図作品の展示会開催状況＝ファボーレ

「意欲と気持ち、力を評価」(福田審査員長)

つきりしており、分か
りやすく貴重な情報と
なるものだった。地図
を作る意欲と気持ち、
力を高く評価したい」
と述べ、中学生部門の
入賞作品の優れた点を
解説した。
小学生部門は、審査
委員で富山県小学校教
育研究会社会科部長の
岩滝修二、砺波市立砺波
東部小学校長が講評を
述べ、「どの作品も大
変レベルの高いものだ
った。皆さんが知った
という熱い気持ちで
地域を歩き、調べ、考
えた努力の証し。鋭い
視点と豊かな発想に、
審査員もたくさん感
動と学びをもらった」
と話した。

最後に、北陸地方測
量部の白井部長が「私
は地図がとても好きな
子供だった。それで今
の仕事に就き、楽しく
生活している。皆さん
も地図をもっと好きに
なってもらい、将来一
緒に仕事ができればと
思う。今の時代はイン
ターネット、ユースユ
ーなど様々な情報
が得られ便利だが、現
場に行つて初めて分か
ることがあり、体で感
じることは子供にとっ
て大事なことです。色々
な体験を若いうちに挑
戦してほしい」と閉会
あいさつを述べた。
展示会は22日から24
日までの3日間、ファ
ボーレ2階の広場
でそれぞれ行われ、家
族連れらが力作に見入
っていた。

今回は小学生から10
作品、中学生から1作
品の応募があり、11作
品が優秀地図作品に選
ばれた。このうち、7
点(小学生6点、中学
生1点)は、来年1月
4日から2月15日に
「地図と測量の科学館
(つくば市)で開かれ
る『全国児童生徒地図
優秀作品展』に出展。
さらに今回、とやま地
図作品研究会会長賞を受
賞した、富山市立山室
中部小学校6年の荒川
雄紀くんの作品「江戸
時代の方法で道を測
る」は国土交通大臣賞、
文部科学大臣賞の候補
作品として推薦するこ
とにした。
作品展の後援は国土
地理院、県教育委員会、
富山市教育委員会、日
本測量協会北陸支部、
富山県測量設計業協
会、日本地図センター、
国土地理協会、北陸工
業新聞社ら。



表彰式の実施状況